



## 誓いの言葉

本日は私たち薬学部4年生のために、素晴らしい白衣式を開催していただき誠にありがとうございます。新型コロナウイルス感染症による制限が緩和され、日常生活を取り戻しつつある中、本日はこの場に皆で集まることができ、心より嬉しく思います。

ご来賓の皆様方より温かい餞のお言葉を賜り、今後の実務実習に対する期待が一層高まりました。また医療人の第一歩として、実際の医療現場に立つ事の責任の重さを自覚し、身の引き締まる思いを強く感じております。

私たちは慶應義塾に入学した頃から、新型コロナウイルス感染症の蔓延により授業や実習の制限を余儀なくされ、日々の学びが困難な状況の中、先生方の手厚いご指導の下、同輩たちと切磋琢磨しながら学業に励んで参りました。また薬学的知識だけでなく、薬剤師として必要な技能や態度、そして倫理観の習得を心掛けてきました。

実務実習では、医療従事者の一員として臨床に携わることで、これまで身に付けた知識・技能・態度を医療現場で実際に活用出来るようになることを目指して、常に試行錯誤しながら貪欲に学びを深めて参ります。

薬局実習では、薬剤師の基礎となる調剤技術の習得や来局者への薬学的知見に基づく指導の実践に励んで参ります。さらに、在宅療養支援やかかりつけ薬局としての役割など、地域医療において期待が高まりつつある薬剤師としての業務についても学びを深めていく所存です。

病院実習では、薬局実習で習得した薬剤師としての基本的な技能をもとに、病棟業務や処方解析、注射薬の調剤などの病院ならではの応用的技能を更に習得することに加えてチーム医療における薬剤師の役割や他の医療従事者との関わり方についても学んで参ります。

また実際に患者さんに接することにより、患者さんにとって最善の医療を提供するために薬剤師が求められることを理解すべく、一日一日の実習に全力で取り組んでいく所存です。

私たちは、家族をはじめとした周囲の方々の支えにより、今日という日を迎えることができました。この感謝の気持ちを胸に、慶應義塾出身の名に恥じぬよう、理想の薬剤師像を目指して邁進いたします。全ての実習を終えた日には、自分たちが未来の医療を担っていくのだという覚悟を胸に、将来薬剤師として多くの人々の健康を支えることの出来る技能と精神を培い、医療人として大きく成長した姿で帰ってくることをここに誓います。

令和6年1月30日

慶應義塾大学薬学部 4年生一同